

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業 ( <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC) <b>■地方4団体研修及び調査・研究事業</b>		
自治体(団体)事業名	長崎県町村会 町村職員特別研修		
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名
	長崎県町村会	総務課	山崎 裕梨佳
事業期間	開始年	平成21年4月 日 (8年目)	
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[ ]		
実施期間	(開始日) 29年2月27日 (完了日) 29年3月1日		
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)		
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)	目標・目的	
	長崎県内8町職員	行財政の効率的な運営及び地域の活性化を図るために、他県の先進的な事例の調査研究を行う。	
研修及び調査・研究の具体的な内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<p>「町村職員特別研修事業（臨時開催）」</p> <p>1. 事業内容</p> <p>①茨城県常陸太田市（里美ツーリズム探求会）「空き家活用と交流人口の拡大」        (1) 「酒蔵 金波寒月」          地域住民の手で酒蔵を改装し、近隣の主婦層が参加するワークショップや教員や外国人の視察研修、お笑い芸人等のライヴイベント等に活用している。        (2) 「沼田邸・荒蒔邸」          空き家を活用した会員制の宿泊施設。会員制にすることでマナーの悪い客層の利用を避け、旅館業法上空室がある場合に宿泊を拒めないという問題を解消。        ②埼玉県越谷市 「物産マーケティング調査」「レイクタウン視察」        (1) 「越谷市場」          直接外気に触れることなく輸送することが可能となる設備をもつ大規模市場。対象を一般消費者へとシフトし、市場内で直接個人消費者が帰るように路線を変更中。生鮮食品を安価で買えるため周辺住民等の利用は多い。        (2) 「越谷レイクタウン」          調整池周辺の広大な土地を利用した商業施設で行政（越谷市）もレイクタウンを観光拠点に周辺の自然資源を活かしたイベント等を企画しており、ボートやバーベキュー等のアウトドア観光を実施している。        (3) 「越谷いちごタウン」          市で所有する土地をいちご農園にし、生産者の育成から農地の貸付までを行なっている。</p> <p>2. 参加者 町職員12名、事務局2名</p>		
	研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	<p>(事業開始の背景)</p> <p>町が抱えている諸問題を解決するための調査・研究</p> <p>(経緯・現状)</p> <p>直接、現地を訪問し、他県の先進的な事例を調査研究する。</p>	

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算			
(財源内訳)	事業費（円）	1,288,020 円	685,609 円	1,263,898 円			
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	市町振興共同事業助成金	807,886 円	450,432 円	823,017 円			
一般財源		480,134 円	235,177 円	440,881 円			
目標・目的指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	① 参加職員数	8町全参加により、情報を共有化し、町勢の行財政運営の効率化に活かす。		目標	8	8	8
				実績	11	11	12
	②			目標達成率 (%)	137.5	137.5	150
				目標			
				実績			
				目標達成率 (%)			

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット  (内容、程度等)
	先駆的に取り組まれている事業について、そのメリット、デメリットを把握でき、今後導入されるにあたって有意義で効果的な情報収集の場であると考える。

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した	<input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
実現性の点検	全町職員が参加し、有意義な情報収集、共有化を図ることができたため。	
	(1) 事業への反映	(具体的な内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	先進地を訪問し、事業をスムーズに導入できる。
	(2) 公共性の評価	(具体的な内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	空き家活用や物産マーケティングといった他県の施策を視察することにより、参加町の施策に還元することで、地域活性化を図り、住民の暮らしの向上を図ることができる。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的な内容					